

# 第 1 号 議 案

## 令和 2 年度事業報告書

(令和 2 年 4 月 1 日～令和 3 年 3 月 31 日)

令和 2 年度の当協会の事業等について報告いたします。

### 1 会員の状況

正会員 13 社 (前年度末比±0 社)

賛助会員 28 社 (前年度末比±0 社) 入会：(株)リミックスポイント

退会：リソル不動産(株)

### 2 理事会・総会の開催

- 1 例年であれば、5 月中に第 1 回理事会を開催すべきでところでしたが、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、本理事会を定款 34 条 2 項の規定により書面決議としました。(令和 2 年 4 月 27 日発信)

理事会議題 ① 令和元年度事業報告並びに収支決算報告承認の件  
② 理事・監事任期到来による新理事・監事選出の件  
③ 令和 2 年度事業計画並びに収支予算審議承認の件  
④  
第 8 回通常総会を書面決議とする件

- 2 第 8 回通常総会の開催も例年 5 月中に開催すべきところでしたが、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、本通常総会を定款 19 条 3 項の規定により書面決議としました。(一般社団法人及び一般財団法人に関する法律 58 条・令和 2 年 5 月 22 日発信)

総会議題 ① 令和元年度事業報告並びに収支決算報告承認の件  
② 理事・監事任期到来による新理事・監事選出の件  
③ 理事互選により会長、副会長、常務理事決定の報告 (理事会開催後)  
④ 令和 2 年度事業計画並びに収支予算審議承認の件  
⑤ 新会員入会承認の件 (正会員 1 社、賛助会員 3 社)

- 3 令和 2 年度第 2 回理事会の開催についても、同様の理由から書面決議としました。  
(令和 2 年 5 月 22 日発信)

理事会議題 ①代表理事 (会長・副会長)、常務理事を選定する件  
令和 2 年 5 月 26 日通常総会において、理事及び監事が全員再任された場合、伊藤與朗を代表理事 (会長)、鈴木健史を代表理事 (副会長)、今泉

陽一を常務理事に選定する。

### 3 協会の各種事業について

#### (1) 調査研究事業

##### 1 国内リゾートの歴史・風土・文化財及びそのエピソード等についての調査

前年度は、常務理事が8月に宮城県石巻市・女川町・東松島市と女川駅近く変わったホテルを視察したので、その調査報告を後日ホームページに掲載しました。今年度は、新型コロナ感染の合間を縫って、10月20日～22日に㈱日本ハウスリゾート倶楽部の「ホテル森の風・那須」と「ホテル四季の館・那須」に宿泊し見学をしました。その後の新型コロナウイルスの感染拡大の影響で再度の調査・作業が遅れておりますが後日ホームページに掲載する予定です。

##### 2 タイムシェア研究会の開催

開催できませんでした。

##### 3 その他

ある会員制リゾートホテルを運営する非会員の会社より、体験宿泊の案内が届いたので、参考のために体験をしてきました。そのレポートは作成しましたが、公開は控えることとします。

#### (2) 研修会・セミナー事業

##### 1 スタッフキャリアアップ研修講演会

今年度も、新型コロナウイルスの感染拡大もあり、昨年度に引き続き開催できませんでした。

##### 2 支配人・管理者研修会

前年度は、開催直前で中止を余儀なくされました。今年度も、新型コロナウイルスの感染拡大で開催できませんでした。

#### (3) 情報の収集と提供事業

##### 1 ホームページによる情報提供について

###### イ ホームページの更新

ホームページのアクセス数を上げるため、協会内のできごと、共催イベントのご案内、研究会の報告や常務理事の訪問先の調査・研究紀行文等ホームページ情報を大谷理事中心に随時更新してきました。さらに8年前から「クラブライフのご提案」として、協会加盟会社のホテル訪問の調査研究資料を

大谷理事に執筆をお願いし、今年度も掲載する予定です。又、消費者相談室から、悪質な業者情報について、随時お知らせすることとしていますが、今年度は特に新しい情報は入っておりません。

#### ロ 協会ホームページへのアクセス数

新ホームページをアップロードしてから約 8 年経過しましたが、統計対象サイト上ではデータが消滅して数字が把握できませんでした。ホームページ上のアクセス数では、約 18 万 6 千回（前年度比+43 千回）となりました。更新頻度が少なかった割には、アクセス数はまずまずでした。

### 2 クラブとの共催イベントの実施

今年度も紀州鉄道の協力を得て、実施を計画しました。ただ、これも新型コロナウイルスの感染拡大のため中止をせざるを得ませんでした。従って、実績はありません。

### 3 観光庁関係の視察

不動産協会から観光庁が元締め「上質なインバウンド観光サービス創出に向けた観光戦略検討委員会」の現地視察に誘われたので参加しました。令和 3 年 2 月 7 日～10 日に和歌山県県庁の方々の案内で、高野山をはじめとした熊野古道を巡るものでした。「超」がつく海外富裕層にどのような提案をして、我が国にお金を落とさせるかの戦略を考えながらの現地視察で、いろいろ意見交換ができて参考になりました。

## (4) リゾネット事業

本年度のリゾネット参加施設は 13 社、国内 31 施設（前年度比±0）でスタート。前期末にパンフレット 19,000 部（前年度比-2,800 部）を配布済。

本年度のリゾネット利用者数（受入ベース）

4月	11	8月	241	12月	92
5月	0	9月	179	1月	56
6月	38	10月	157	2月	9
7月	137	11月	176	3月	77

本年度の利用者数合計 1,173 名（前年同期比 -58.4%）

前年度利用者数合計 2,819 名

利用実績は昨年度を大幅に下回っています。4月 7 日～5 月 6 日まで新型コロナウイルスの感染拡大による緊急事態宣言が発出され、その期間中はホテルの休館を余儀なくされたためです。その後 Go to travel キャンペーンもあり、少し

は持ち直しましたが、11月下旬から感染が再拡大し始め、12月末からキャンペーンが休止になったこともあり、苦戦が続きました。

こんな中でも、現状で送客の多いクラブは、セラヴィリゾート泉郷が大きく他を引き離してトップ、次いで鴨川リゾートクラブ、紀鉄クラブ。受入の多い施設は、断トツでヴィラ北軽井沢エルウィングです。

#### (5) 消費者相談事業

取扱件数、内容は別紙のとおりで、少なくなっています。

今年度12月までの特徴としては、前半は、少なくはなったものの「終活」ブームに乗って、相変わらず会員権の処分についての相談が寄せられています。それに対応する悪質業者の情報は少なくなりましたが、また会社の名前を変えて続いており、注意が必要です。後半は逆に購入の相談がありました。仲介業者の安心度合いや、紹介依頼です。

従って、今年度は現状、注意喚起情報の発信はありません。

## 4 その他の事項

4月24日（金）令和元年度の会計監査（佐藤監事・朽本監事）を実施。

6月12日（金）内閣府公益認定等委員会へ「令和元年度の事業報告、収支決算報告、令和元年度の事業計画、収支予算」をネットにて提出。

11月4日（水）本年度上期の会計監査（佐藤監事）を実施。

以上